

KSKP

たびだち つうしん

出

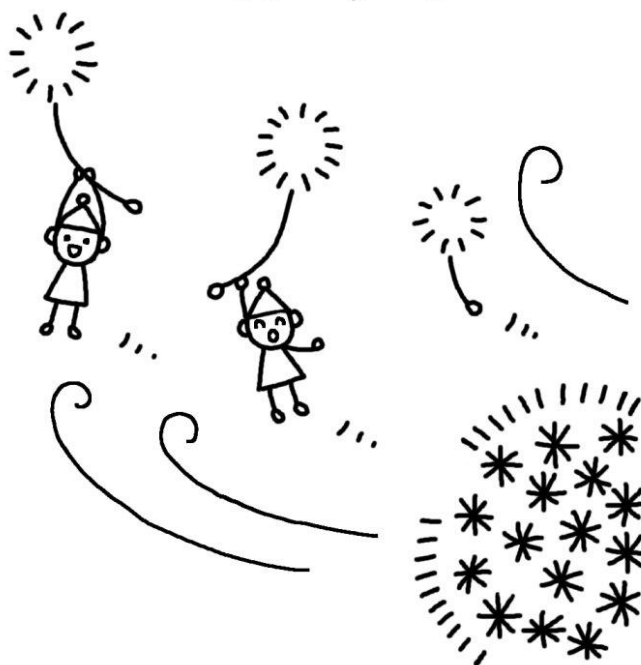
発

通

信

NPO法人 出発のなかまの会

169号



一九八四年 八月二十日 第三種郵便物承認  
 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日) 発行

もくじ  
目次

|  |    |
|--|----|
| みらい む は こ<br>未来に向かって羽ばたく子どもたち          | 2  |
| まつのうえん かい き<br>松野農園ランチ会に来てみませんか?       | 3  |
| みらくるクラブ どうぞかい ひがえ<br>みらくるクラブ同窓会 日帰りスキー | 4  |
| わたしたちは地域で暮らしているんだ / スタッフ子育て日記          | 5  |
| しんぶん<br>どんどん新聞より                       | 6  |
| しんじんしょくいんしょうかい<br>新人職員紹介               | 8  |
| ねん どうぞかい し<br>2020年度総会のお知らせ            | 9  |
| かつどう<br>活動のあと                          | 10 |



## 未来に向かって羽ばたく子どもたち



2020年4月1日より、新しい児童発達支援・放課後等デイサービス“みらくる ゆーすと”を開所しました。

今回、プロジェクトメンバーに選ばれたのは、若手職員3人です。ワクワク、ドキドキしながら、まずは自分たちが他の事業所の見学に行かせていただきました。勉強や宿題、体を動かす活動、クッキングなど、それぞれの事業所には様々な特色がありました。自分たちが何を大事に活動してきたのか、改めて振り返るきっかけになりました。

子どもたちの置かれている状況は日々変化しています。みらくるちっぴでは医療的ケアを必要とする子や複雑な家庭環境の子、また、学校に行けない子どもと出会うことが増えました。まずは子どもにとって安心できる居場所、「ここに居て良いんだよ!」と伝えることができる、安心できる人がいること、そうなるために自分たちには何ができるのかを考えました。私は子どもたちに“自由に表現していいんだよ”と伝えているつもりでした。他の事業所を見学させていただき、子どもたちがデイサービスでのルールを話し合う“子ども会議”をしている話を聞きました。時には喧嘩をすることもありますが、基本的に子どもたちで決めていくそうです。その時に「ハッ!」としました。これまで、みらくるちっぴで色々なことを子どもたちに決めてもらう機会すら作れていなかったのではないのか。大人が方向性を決め、制限が多い中で選択していたのではないか。子どもに自由に表現してもらうためにも、ぜひ子ども会議を開催したい!その思いが強くなりました。まず第一歩として、一日の流れなどを考え、子どもと一緒に決めていきたいと思っています。

名前の由来は、子どもたちから「みらくる、ちっぴ、どっちな残してほしいなあー」と声をもらい、“みらくる”を残すことを決めました。“繋がる、繋ぐ”を込めた「結う」、主役は“若者”という意味を込めた「youth」、 “心地よい居場所” という意味もあり、成長すると羽ばたいていける“鳥の巣”「nest」などをつなぎ合わせ、造語で“みらくる ゆーすと”に決まりました。

今回、たくさんの方に尽力していただき、無事にみらくる ゆーすとを開所することができました。本当にありがとうございました。引き続き、みらくるちっぴ、みらくる ゆーすとをよろしく願います。

(コウジ・T)



まつののうえん かい き  
松野農園ランチ会に来てみませんか



まつののうえん ねん がつ はじ かい まつののう  
松野農園で2016年8月から始まったランチ会。きっかけは医師であるKさんの「松野農  
えん で き やさい つか からだ よ た きらく いりょうそうだん で き ばしょ ちいき かと  
園で出来た野菜を使い、体に良いものを食べながら気楽な医療相談が出来る場所を地域の方  
ていきょう おも とうしょ せいかつこんきゅう かと しょくじ ていきょう こと もくてき  
に提供したい」との思いからでした。当初は生活困窮の方に食事を提供する事を目的にK  
さんを中心にして4~5名が集まり協力して料理づくりから後片付けまでを行い、その後はゆ  
っくりお話しをするという会でした。特に呼びかけをする事もなく続けていくうちに口コミ  
ひと ひと つれ かつち じょじょ さんかんにんすう ふ りょうり つく たんとう  
や人が人を連れてくるといった形で徐々に参加人数が増えていきました。料理を作る担当も  
Kさんだけではなく、いろいろな方がかわるがわる中心になってやっていただけるような形  
になり、ここ数年は15人分ぐらいの料理を用意することが当たり前になりました。15人分  
の料理を作るとなると「大変」と感じる方もいますが実際にやってみると料理を作る過程  
を、はずむ会話のなかで楽しみ、「お昼ごろに仕上げる。」という目標に向かって団結も生ま  
れます。そんな中で医師であるKさんを頼ってこれ医療相談をされる方もおられました。

「医療相談の環境を整えたい」と、自身で拠点を立ち上げられてからは松野農園ランチ  
かい さんか かいすう へ とうしょ おも すこ しゅし  
会へ参加される回数が減り、当初のKさんの思いからは少し趣旨がずれてきているかもしれ  
ませんが、山形名物の芋煮がメニューになった日には40人近くが参加する大きな会となりま  
した。小さな会から始まり、今の形になるまで、農園の休園日以外は一度も休むことなく  
つづ けてきました。平成30年の台風21号の時もあの強風の中ランチ会を開き、「え~!やった  
んですか!？」と驚かれましたが訪れた人は「やってくれて良かった」と言ってくださ  
い ました。灰色の空にトタンや瓦が舞い、前の道路をゴミ箱や植木鉢が転がっていく光景の中  
ひら かい わたし なか いんしょうぶか しまん たれ き こ  
で開いたランチ会は私の中で印象深く自慢にもなっています。「誰でも、来ても来なくても  
よいランチ会」それを貫いてきた農園の責任者のYさんの思いもすごいと思います。

さんかんにんすう よ こと むすか りょうり あま ぎゃく た こと  
参加人数を読む事が難しく料理が余ったり、逆に足りなかったりといった事もあります  
が、余ったときは皆で分け、足りない時は皆が少しずつ遠慮して人数分にするといった事が  
あ たり前になっています。それがなんとも言えないほんわかした雰囲気をつくり上げている  
のだと思います。毎回楽しみに通ってくださる方、そしてこれから先繋がるかもしれない新  
しいご縁の方の為に今の形を続けていければ良いと思っています。

「誰でも、来ても、来なくてもよい、松野農園ランチ会に来てみませんか? (ミカル・K)

しんがた かんせんかくだい かん きんきゅうじたいせんげん う がつげんざいかつどう きゅうし  
※新型コロナウイルス感染拡大に関する緊急事態宣言を受け、5月現在活動を休止しています。

## みらくるクラブ同窓会 日帰りスキー



2月にみらくるクラブOBの中、高生と一緒に六甲山スノーパークに行きました。桃谷駅に集合して、電車とバスを使って行きます。「みんなで何事もなくいけばいいな」と思っていたのですが、やっぱり事件は起こりました。電車からバスに乗り換えるときにトイレ休憩をしました。私とIさんは駅の改札を出た所でトイレに行っている人を待っていました。ですが、いつまでたっても来ないので心配になってトイレを見に行くと・・・、誰もいない! どうやら別ルートでバス停に行ったようで、見事に置いて行かれてしまいました。

ハプニングはありましたが気を取り直して行きます。スキー場に着いたのでバスから降りると『寒い』。関西だからたいしたことないと思っていたら無茶苦茶寒かった。みんな寒さに驚きながらもスキー場に向かいました。そしてスキー場はすごい数の人、更衣室も人だらけでした。今回は初めてスキーをする全盲のOさんのために、Oさんの前にひとりついて、スキー板に補助具とロープをつけて、もうひとりが後ろから引っ張りスピードを調節しながら滑るというもの（私が引っ張る人）。いざ始めようとしましたが・・・、ロープが短い。1回目は、滑り始めると前が止まっても後ろが止まらず、衝突してしまいました。2回目、この方法では無理ということで、前についている人がOさんの腰を支えながら逆ハの字で滑ることになりました（後ろは進行方向の安全を確認する）。初めての試みでしたが、Oさんは全く怖がっている様子がなく、最後まで滑りきりました。昼食を食べるためのレストランもすごい人で、まとまった席がなかったのでみんなバラバラで食べました。なぜかみんなカツカレーばかり注文していました。昼食が終わってからスキーを再開、同じ方法で滑って行きますが回数を重ねるごとにスピードは速くなって行きました。途中から支える人がIさんから私に変わりましたが、人が変わっても怖がることなく滑って行きました。逆に滑っている私の方が怖かったです。他の参加者を見てみると、みんなかなりのスピードで上手に滑っていました。

時間が来たのでスキー板を返して着替えて、ソリで遊んでいたチームと合流してバス停に向かいます。みんな疲れているはずですが帰りも元気に帰りました。帰りは誰も乗り遅れることなく大阪まで帰れました。みんな上手く滑れるようになったので、また来年もスキー同窓会に行きましょう。

(ジロウ・K)



わたし ちいき く  
私 たちは 地域 で 暮ら している んだ



しんがた ひろ わたし だんたい はや だんかい ひと あつ ところ がい  
新 型 コロ ナ ウィ ル ス が 拡 が っ て い き、 私 たち の 団 体 も 早 い 段 階 か ら 人 が 集 ま る 所 へ の 外  
しゅつ こうきょうこうつうきかん つか がいしゅつ ひか とつぜん い  
出 や、公 共 交 通 機 関 を 使 っ た 外 出 を 控 え て き ま し た。突 然、い つ も 行 っ て い た と こ ろ に 行  
け な く な っ て 訳 も 分 か ら ず 困 惑 す る メ ン バ ー も 多 か っ た で す。バ ス が 大 好 き な メ ン バ ー は ス  
たっふ を 悲 し げ な 目 で 見 て き て、好 き な バ ス の 番 号 を 小 声 で 言 っ て こ ら れ る こ と も。謝 る こ  
と し か で き ず 心 苦 し い 日 々 が 続 き ま し た。

しかし しゃかい じょうきょう あつか まいとしい おおすもうかんせん はる せんぱつ  
しんたいかい ちゅうし むかんきやく かいさい い きんきゅうしたいせんげん  
ソ ン 大 会 な ど も 中 止 や 無 観 客 で の 開 催 に な り 行 く こ と が で き ま せ ん で し た。緊 急 事 態 宣 言 ま  
で 出 さ れ て 非 常 に 大 変 な 状 況 で す が、メ ン バ ー に と っ て 地 域 で 暮 ら す こ と の 重 要 性、大 切  
に し て き た こ と が 身 に し み て 分 か り ま し た。こ の 苦 し い 状 況 を 乗 り 越 え た と き に、こ の 経  
けん を プ ラ ス に 変 え て、地 域 生 活 の 重 要 性 を 理 解 し た う え で、よ り 良 い 支 援 を で き る よ う に し  
て い き た い で す。 (シゲヒロ・M)



### こそだ にっき ス タ ッ フ 子 育 て 日 記

がつ むすこ さい ははおやゆす ひび できごと いっ  
11 月 で 息 子 は 3 歳 に な り ま し た。お し ゃ べ り な の は 母 親 譲 り の よ う で、日 々 の 出 来 事 を 一  
しょうけんめい ほうこく てさき きょう ちちおやゆす はし きょう つか  
生 懸 命、報 告 し て く れ ま す。手 先 が 器 用 な の は 父 親 譲 り で、ハ サ ミ も お 箸 も 器 用 に 使 い こ な  
せ る よ う に な り ま し た。5 月 に は お 兄 ち ゃ ん に な る 予 定 で す。

さくねん がつ かぞくそと おっと そこく かえ むすこ  
昨 年 8 月 に は 家 族 揃 っ て、夫 の 祖 国 で あ る バ ン グ ラ デ シ ュ へ 帰 り ま し た。息 子 に と っ て は  
はじ ひこうき はじ がいこく はじ あ しんせき はじ づ おや しんぱい  
初 め て の 飛 行 機、初 め て の 外 国、初 め て 会 う 親 戚 と、初 め て 尽 く し で し た。が、親 の 心 配 も  
なん の そ の、初 め て 会 う 従 兄 弟 たち に 大 喜 び、飛 行 機 も 人 力 車 も 満 喫 し、手 で ご 飯 を 食 べ る  
こ と に 挑 戦 し、我 な が ら 頼 も し い 姿 に 感 心 し ま し た。

むすこ う こ  
息 子 や こ れ か ら 生 ま れ て く る 子 に は、バ ン グ ラ デ シ ュ で の 経 験 の み な  
ら ず、さ ま ざ ま な こ と に 挑 戦 し、多 様 な 価 値 観 を 身 に つ け て ほ し い と 願  
っ て い ま す。そ の た め に も、い ろ ん な と こ ろ へ 連 れ 出 し、多 く の 人 と の  
で あ たいせつ  
出 会 い を 大 切 に し た い も の で す。 (シヨウコ・H)



とんとん新聞<sup>しんぶん</sup>No.185 から抜粋<sup>ぼっすい</sup>しています。

とんとん新聞<sup>しんぶん</sup>No.185



発行日<sup>はっこうび</sup> 2020年<sup>ねん</sup> 4月<sup>がつ</sup> 10日<sup>にち</sup>  
発行者<sup>はっこうしゃ</sup> 自立生活センター・とんとん  
大阪<sup>おおさか</sup>市<sup>し</sup>生野<sup>なみの</sup>区<sup>く</sup>田島<sup>たじま</sup>1-10-30  
tel 06-6758-6641 fax 06-6758-6749



とんとん新年会<sup>しんねんかい</sup>をしました。

日時<sup>にちじ</sup>: 2020年<sup>ねん</sup> 1月<sup>がつ</sup> 31日<sup>にち</sup> (金<sup>きん</sup>) 場所<sup>ばしょ</sup>: 笑房<sup>わらぼう</sup>

### ◆食べて、飲んでエネルギー満タんだ！

焼き肉<sup>やにく</sup>やししゃぶ<sup>しゃぶ</sup>などたくさんのリクエスト<sup>りくえすと</sup>がりましたが、今年<sup>ことし</sup>はとりの木の<sup>き</sup>

近く<sup>ちか</sup>にある居酒屋<sup>いざかや</sup> “笑房<sup>わらぼう</sup>” が会場<sup>かいじょう</sup>になりました。Tさんは天王寺<sup>てんのうじ</sup>で買った<sup>か</sup>素敵な<sup>すてき</sup>スカート<sup>さかーと</sup>を着<sup>き</sup>て参加<sup>さんか</sup>しました。

K.Kさんの乾杯<sup>かんぱい</sup>で始まり<sup>はじ</sup>みんなでしゃべっているときに、Mさんが「K.Sさんカラオケ行<sup>い</sup>こう！」と誘<sup>さそ</sup>いました。K.Sさんは以前<sup>いぜん</sup>カラオケで、Mさんが自分で<sup>じぶん</sup>ドリンクバー<sup>と</sup>を取りに行<sup>い</sup>けなかったことを思い出し「自分で<sup>じぶん</sup>コップ取り<sup>と</sup>に行く<sup>い</sup>なら行く<sup>い</sup>わ」と返事<sup>へんじ</sup>をし、みんなで<sup>みん</sup>笑<sup>わら</sup>っていました。

早く<sup>はや</sup>食べ<sup>た</sup>終わった<sup>お</sup> Nさんは追加<sup>ついか</sup>でお肉<sup>にく</sup>の注文<sup>ちゅうもん</sup>をしました<sup>し</sup>ましたが、T.Kさんが注文<sup>ちゅうもん</sup>した唐揚<sup>からあ</sup>げ<sup>が</sup>を勝手<sup>かって</sup>に食べ<sup>た</sup>てしまいました！大ブーイング<sup>だいぶーいんぐ</sup>の中<sup>なか</sup>、T.Kさんは「いいよー」と言<sup>い</sup>って他<sup>ほか</sup>の人<sup>ひと</sup>にも唐揚<sup>からあ</sup>げをすすめていました。

会計<sup>かいけい</sup>のとき<sup>とき</sup>店員<sup>てんいん</sup>さんが K.Yさんに話<sup>はな</sup>しかけてきました。なんと中<sup>ちゅうがっこう</sup>学校<sup>どうきゅうせい</sup>の同級生<sup>どうきゅうせい</sup>だそうです。「昔<sup>むかし</sup>から癒<sup>いや</sup>し系<sup>けい</sup>でした」と言<sup>い</sup>われ K.Yさんは嬉<sup>うれ</sup>しそうでした。

料理<sup>りょうり</sup>もおいしく、追加<sup>ついかぶん</sup>分<sup>ぶん</sup>もサービ<sup>たの</sup>スして<sup>し</sup>くれて楽<sup>たの</sup>しい新年会<sup>しんねんかい</sup>でした。

2020年<sup>ねん</sup>もみんな<sup>みんな</sup>でいろいろ相談<sup>そうだん</sup>しながら<sup>ながら</sup>がんば<sup>がんば</sup>っていきましょ<sup>い</sup>う～！



## ぼうさい 防災センターに行ってきました。

にちじ ねん がつ にち もく ぼしよ あべのぼうさい  
日時: 2020年2月13日(木) 場所: 阿倍野防災センターあべのたすかる

### ◆ さいがい お 災害が起きたとき、あなたならどうする!?

さいがい お べんきょう ぼうさい い  
災害が起きたときにどうすればいいかを勉強するために、防災センターに行ってきました

いくのく み じしん お まち さいげん ぼしよ ある  
た。生野区のハザードマップを見たり、地震が起きた町を再現した場所を歩きました。

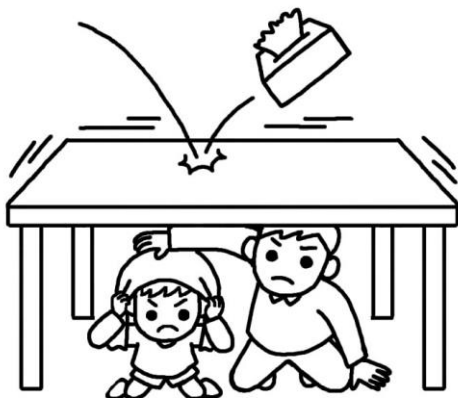
しょうかき つか かた れんしゅう さいご じしん たいけん ぼしよ しんと ゆ  
消火器の使い方にも練習しました。最後には地震を体験できる場所があって、震度7の揺れ

たいけん ぶつ ぼしよ た  
を体験しました。ものすごい揺れで、つかまる場所がないと立っていただけませんでした。

たいけん さいがい  
体験のあとに、TさんとKさんは災害についてのクイズにチャレンジしましたが

むずか  
難しかったそうです。

ふだん ひなんくんれん ぼうさい べんきょう さいがい そな  
みなさんも、普段から避難訓練や防災の勉強をして災害に備えましょう。





## 新職員紹介



4月<sup>がつ</sup>からスタッフとして働<sup>はたら</sup>くことになりました、田中希珠那（たなか きずな）です。  
趣味<sup>しゅみ</sup>は、絵<sup>え</sup>を描<sup>か</sup>くこととリズムゲームをすることです！

最近<sup>さいきん</sup>は、スマホでドット絵<sup>え</sup>を打<sup>う</sup>つのにハマ<sup>ま</sup>っていて、電車<sup>でんしゃ</sup>の中<sup>なか</sup>や寝<sup>ね</sup>ころびながらでも作<sup>つく</sup>っています。空<sup>あ</sup>いた時間<sup>じかん</sup>にポチポチやっています。料理<sup>りょうり</sup>はちょっ<sup>に</sup>と苦手<sup>にがて</sup>です。よく焦<sup>こ</sup>がします…。

まだまだ未熟者<sup>みじゆくもの</sup>ではありますが、共<sup>とも</sup>に学<sup>まな</sup>びながらメンバーさんが伸<sup>の</sup>び伸<sup>の</sup>びと笑<sup>わら</sup>って過<sup>す</sup>ごしていけるよう頑<sup>がんば</sup>張<sup>ば</sup>っていきたいと思<sup>おも</sup>っています！よろしくお願<sup>ねが</sup>いします！

2019年<sup>ねん</sup>10月<sup>がつ</sup>より「ととりの木<sup>き</sup>」に勤務<sup>きんむ</sup>させていただいている堀本政秀（ほりもと まさひで）です。趣味<sup>しゅみ</sup>というほどではないのですが、1 月<sup>げつ</sup>に 1 度<sup>ど</sup>ほどハイキングに出<sup>で</sup>かけています。

トレーニングをかねて少<sup>すこ</sup>しずつ高<sup>たか</sup>い山<sup>やま</sup>に登<sup>のぼ</sup>り、今年<sup>ことし</sup>こそは富士山<sup>ふじさん</sup>にチャレンジしたいなあと思<sup>おも</sup>っています。人<sup>ひと</sup>とコミュニケーションをとるのが好<sup>す</sup>きななので気<sup>き</sup>軽<sup>がる</sup>に話<sup>はな</sup>しかけてください。今<sup>こんご</sup>後の抱<sup>ほう</sup>負<sup>ふ</sup>としては、メンバーさんたちが毎<sup>まいにち</sup>日<sup>にち</sup>楽<sup>らく</sup>しく過<sup>す</sup>ごしていけるような支<sup>し</sup>援<sup>えん</sup>をしていきたいです。

今年<sup>こんねん</sup>度<sup>ど</sup>からスタッフになりました藤田祥吉（ふじた しょうきち）です。  
今<sup>いま</sup>までパートスタッフとして 10 年<sup>ねん</sup>ほど勤<sup>つと</sup>めてきましたが、自分<sup>じぶん</sup>自身<sup>じしん</sup>のチャレンジとして、またメンバーさんとの活<sup>かつ</sup>動<sup>どう</sup>により広<sup>ひろ</sup>く参<sup>さん</sup>加<sup>か</sup>したいと思<sup>おも</sup>い、スタッフになりました。趣味<sup>しゅみ</sup>は筋<sup>きん</sup>力<sup>りよく</sup>トレーニングや映<sup>えい</sup>画<sup>が</sup>鑑<sup>かん</sup>賞<sup>しょう</sup>・カラオケなどいろん<sup>す</sup>なことが好<sup>す</sup>きななので、メンバーさんと一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に様<sup>さま</sup>々なこと<sup>ちようせん</sup>に挑<sup>ねが</sup>戦<sup>せん</sup>していきたいです！よろしくお願<sup>ねが</sup>いします。







## ねんどそうかい 2020年度総会のお知らせ

いつも当会の活動へご支援いただきありがとうございます。例年、5月に総会を開催しておりますが、新型コロナウイルス感染が拡大している状況を鑑み、今年度は特別な形で開催を予定しております。正会員の皆様には別途郵送にて議案書、出席方法のご案内をお届けいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。

これからも、法律や制度がどうであれ、“地域で支援を必要としている人”に必要な支援ができるように、“生きにくさを抱えた人”が社会から孤立することがないように、当事者の方や地域の方と共に、日々の活動をとおして『地域』づくりの取り組みをすすめていきたいとおもいます。

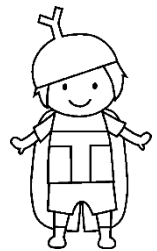
正会員、寄付者として出発のなかまの会の活動をご支援ください！

◆正会員・・・活動を支援し、総会に参加して下さる個人の方

会費3,000円+通信送料300円 計3,300円

◆寄付者・・・活動を支援して下さる個人・団体の方

寄付金 年間3,000円以上



★認定NPO法人として認定されましたので、当会へのご寄付は、税制上の優遇措置

【所得税・個人住民税(大阪市内・府内にお住まいの方)】を受けられるように

なりました。認定NPO法人として続けていくためには、年間3,000円以上寄付して下さる方が、100人以上必要です。

ご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

◆購読者・・・出発通信を購読して下さる方

購読料500円

☆振込先：郵便振替 00910-9-306080

特定非営利活動法人 出発のなかまの会

※すでに寄付金をいただいた方にも事務作業の都合で、振込用紙を同封させていただきます。お許してください。

※通信の郵送がご不要の方はご一報ください。

活動のあと

|   |   |
|---|---|
| 11/6 成年後見推進委員会/防災担当委員会  | 1/8 生野区グループホーム連絡会世話人会   |
| 11/7 通信編集委員会  | 1/10 グループホームスタッフ全体会議  |
| 11/8 障大連大阪市内ブロック会議(交渉学習会)<br>大阪ガス主催フォーラム                                  | 1/13 みらくるちっぴ新年会<br>サラダボウルプロジェクト収穫祭(松野農園)  |
| 11/10 Sunny Smile 英語交流(松野農園)<br>ストリートオルガンお披露目音楽会(松野農園)                    | 1/14 NPO 法人ステップアップセミナー  |
| 11/11 執行委員会   | 1/15 生野区学童期子ども支援連絡会   |
| 11/11~24 実習受入れ(四天王寺大学)  | 1/16 大阪市事前協議(みらくる ゆーすと)<br>生野区自立支援訪問系事業者連絡会<br>八尾事件を考える会  |
| 11/12 どんどん学習会(対市交渉)   | 1/17 食と農のプロジェクトをすすめる会(松野農園)   |
| 11/13 生野区グループホーム連絡会世話人会<br>生野区学童期の子ども支援連絡会役員会                             | 1/19 児童英語教室 English Park Sunny Smile(松野農園)  |
| 11/14 松野農園文化交流祭 2019(松野農園)<br>生野区自立支援訪問系事業者連絡会                            | 1/21 三重介護福祉専門学校講演(どんどん)   |
| 11/15 食と農のプロジェクトをすすめる会<br>(生野区社会福祉協議会)<br>どろん(松野農園)<br>生野子育て社会化研究会プレ調査報告会 | 1/22 生野区 NPO 連絡会  |
| 11/16 内部研修(人権研修①)   | 1/24 どろん/出発通信発送/地域共生ケア生野推進委員会<br>障大連運営委員会   |
| 11/17 サラダボウルプロジェクト(松野農園)<br>第 5 回みんなでゆ〜楽太極拳参加                             | 1/25 内部研修(発達障害勉強会)  |
| 11/18 障大連事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議  | 1/27 障大連事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議   |
| 11/19 内部研修(人権研修②)   | 1/28 東中川地域福祉避難所会議   |
| 11/20 金沢旅行報告会/生野区学童期の子ども支援連絡会   | 1/30 執行委員会  |
| 11/20~22 東京デイズニー旅行  | 2/5 作業所ミーティング/不登校ひきこもり支援連絡会   |
| 11/21 大阪市オールラウンド交渉①   | 2/7 グループホームスタッフ全体会議   |
| 11/22 内部研修(人権研修③)/地域共生ケア生野推進委員会   | 2/8 内部研修(発達障害勉強会)   |
| 11/23 第 10 回東北⇄関西⇄九州ポジティブ生活文化交流祭出店  | 2/9 みらくるクラブ【六甲山スノーパーク】<br>サラダボウルプロジェクト(松野農園)  |
| 11/24 みらくるクラブ【運動会】(舍利寺小学校)  | 2/12 生野区グループホーム連絡会  |
| 11/25 大阪市オールラウンド交渉②   | 2/13 生野区自立支援訪問系事業者連絡会<br>大阪市阿倍野防災センター見学(どんどん)   |
| 11/26 成年後見制度学習会/障大連全体会  | 2/14 関西大学実習懇談会  |
| 11/27 ヘルパー交流会/生野区 NPO 連絡会役員会/大阪市訪問  | 2/16 ゆうとおん研修会講師<br>児童英語教室 English Park Sunny Smile(松野農園)<br>40 周年事業シンポジスト交流会                                |
| 11/29 執行委員会   | 2/18 生野区「こどもの居場所」に関する意見交換会  |
| 11/30 内部研修(発達障害勉強会)   | 2/19 生野区学童期子ども支援連絡会   |
| 11/29~30 ビープルファースト大会 in 大阪  | 2/20 食と農のプロジェクト・アクションチーム会議  |
| 12/1 Sunny Smile 英語交流(松野農園)   | 2/25 生野区 NPO 連絡会  |
| 12/2 理事会  | 2/28 執行委員会/通信編集委員会<br>食と農のプロジェクトをすすめる会/どろん(松野農園)  |
| 12/3 内部研修(感染症予防研修①)   | 3/6 グループホームスタッフ全体会議   |
| 12/4 内部研修(感染症予防研修②)   | 3/10 消防設備等法定点検①   |
| 12/6 グループホームスタッフ全体会議/八尾事件を考える会  | 3/11 消防設備等法定点検②<br>生野区グループホーム連絡会世話人会<br>大阪市開所申請(みらくる ゆーすと)<br>事業所交流会(どんどん)                                  |
| 12/11 作業所ミーティング<br>生野区学童期の子ども支援連絡会役員会<br>長崎旅行報告会/生野区グループホーム連絡会            | 3/12 生野区自立支援訪問系事業者連絡会   |
| 12/12 関西大学堺キャンパス講演(どんどん)<br>生野区自立支援訪問系事業者連絡会                              | 3/14 内部研修(発達障害勉強会)  |
| 12/14 みらくるちっぴ懇談会/みらくるジャンプ(松野農園)<br>サラダボウルプロジェクト(松野農園)                     | 3/19 執行委員会  |
| 12/15 みらくるクラブ【もちつき】(松野農園)<br>大阪障害者自立セミナー2019<br>大阪城クリスマスレーマラソン            | 3/20 どんどんプロジェクト会議/生野子育て社会化研究会   |
| 12/20 食と農のプロジェクトをすすめる会<br>(生野区社会福祉協議会)<br>どろん(松野農園)                       | 3/21 サラダボウルプロジェクトミーティング(松野農園)   |
| 12/21 内部研修(発達障害勉強会)/読書会(松野農園)   | 3/23 障大連事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議   |
| 12/22 歌とピアノの音楽会(松野農園)   | 3/24 安全委員会  |
| 12/23 生野区 NPO 連絡会役員会<br>障大連事業所ネットワーク全体会議第 1 グループ会議                        | 3/25 契約更新手続き①   |
| 12/24 東京デイズニー旅行報告会  | 3/26 契約更新手続き②<br>どんどん勉強会(コロナウイルスについて)   |
| 12/25 地域共生型福祉サービス運営推進協議会(あでらんで)   | 3/27 内部研修(喀痰吸引等研修)  |
| 12/26 執行委員会   | 3/28 契約更新手続き③   |
| 12/27 作業所もちつき   | 3/30 入学入園おめでとう会(みらくるちっぴ)<br>4/1 「みらくる ゆーすと」<br>(児童発達支援および放課後等デイサービス)開所<br>4/3 グループホームスタッフ全体会議<br>4/27 執行委員会 |

一九八四年八月二十日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

発行人 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町二・二 東興ビル 4 階

頒価百円

編集後記

人類最大の脅威!今まさに立ち向かっている日々。通信編集集中にメンバーさんの生活圏に迫ってきた情報が入り、正直、ビクビクしております。でも、これまでのピンチもなんとか踏ん張って乗り越えてきた!だから、わたしができることをしよう。それは、「ちゃんと食べて、よく寝ること♪」 (マヤ・Y)

編集人

特定非営利活動法人 出発のなかまの会  
〒544-0011  
大阪市生野区田島1-10-30たびだち共働作業所内  
TEL 06-6758-6641  
FAX 06-6758-6749

郵便振替 00910-9-306080  
(特定非営利活動法人 出発のなかまの会)  
Eメール nakamanokai-1@tabidati.jp  
ホームページ http://www.tabidati.jp/ 750 部